



第64回国民体育大会バスケットボール競技会



開催場所：新潟市亀田総合体育館  
 試合区分：少年女子 準々決勝  
 開催期日：2009年10月3日(土)  
 開始時間：13:50

GAME No. 1003G3

主審：平 育雄  
 副審：徳田 浩治

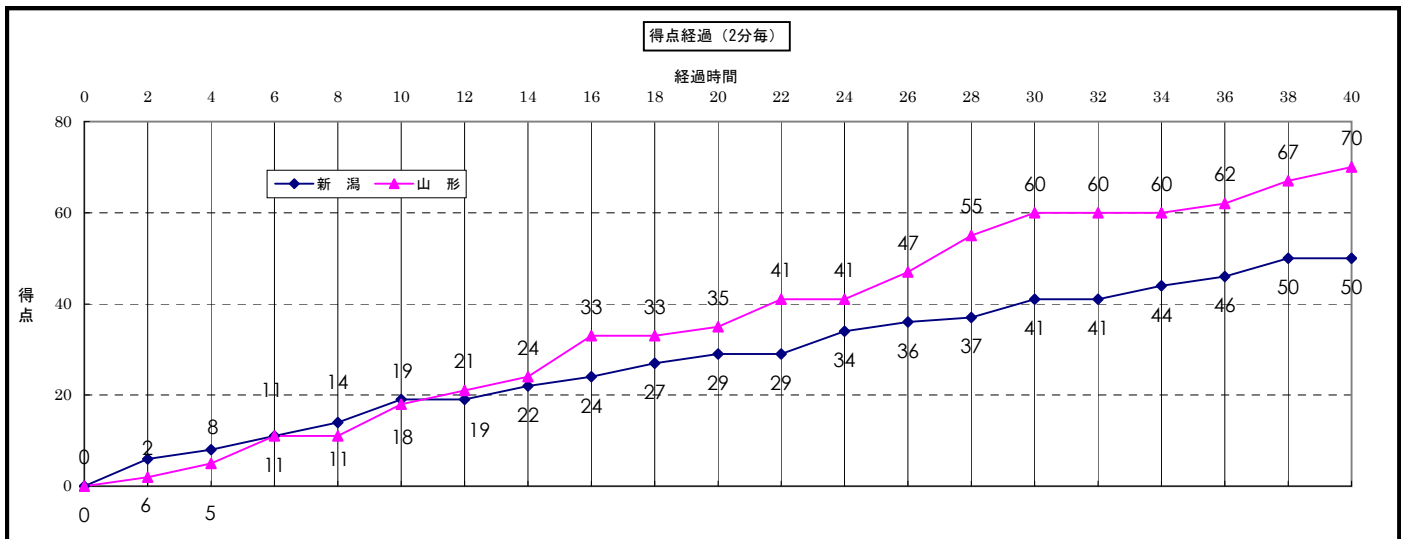
Team A	●	19 -1st- 18 10 -2nd- 17 12 -3rd- 25 9 -4th- 10	○	Team B
新潟	50		70	山形

TEAM A		新潟					
No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4		堀川 美咲	0	0	0	0	0
5	*	花澤 夏実	15	0	6	3	4
6	*	北見 紫織	13	3	2	0	2
7		宇都宮 早穂	0	0	0	0	0
8	*	宮原 綾	0	0	0	0	0
9		小山 伽沙	2	0	1	0	0
10		野上 由布	0	0	0	0	0
11		久保田 有紀	0	0	0	0	0
12	*	大柴 かおる	18	4	1	4	3
13		安達 美紗希	0	0	0	0	0
14	*	守橋 花鈴	2	0	1	0	1
15		岡崎 良子	0	0	0	0	0
Coach		本多 哲朗					0
TOTAL			50	7	11	7	10

TEAM B		山形					
No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	佐藤 綾香	8	1	2	1	2
5	*	加藤 千尋	9	0	4	1	2
6	*	横山 史佳	7	1	2	0	1
7	*	武田 灯	23	2	8	1	3
8	*	小野 夏希	15	3	3	0	3
9		後藤 由喜	3	1	0	0	0
10		佐竹 美咲	3	1	0	0	1
11		原田 英里	0	0	0	0	0
12		上野 真実	0	0	0	0	0
13		細谷 映理菜	0	0	0	0	0
14		大沼 美琴	2	0	1	0	2
15		黒田 陽菜	0	0	0	0	0
Coach		高橋 仁					0
TOTAL			70	9	20	3	14

Timeout (経過時間)	1Q・2Q		3Q・4Q			OT1	OT2
	14:41	18:52	24:39	35:22	37:29		

Timeout (経過時間)	1Q・2Q		3Q・4Q			OT1	OT2
	17:30	19:58	-	-	-		



ゲームレポート

\* 得点は、(Aチームの得点) - (Bチームの得点) で表記しています。

1Q, 新潟はハーフコートマンツーマン、山形は1:2:2のゾーンディフェンスでスタート。山形は#7武田のジャンプシュートで先制。対する新潟は#12大柴、#6北見の連続3Pシュートでリードする。新潟は#6北見の3Pシュートなどが決まるが、山形は#8小野の連続ジャンプシュート、#5加藤のリバウンドからのシュートで追いつく。その後、お互いに点数を入れあい、19-18で新潟が1点リードして1Qを終了。

2Q, 開始2分、山形は#4佐藤の3Pシュートで逆転。新潟は山形のディフェンスを攻めあぐね、#12大柴の3Pシュート1本で得点が止まる。山形はアウトサイドを中心に得点し、開始5分、7点差に開いたところで新潟はたまたまタイムアウトをとる。その後、山形はマンツーマンディフェンスに変える。新潟は#12大柴を中心にオフェンスを展開。一方の山形はミドルシュートを決める。前半終了間際、新潟#12大柴がドライブインからファールを誘い、フリースロー2本を決め、得点差を6点に詰めて、29-35で前半終了。

3Q, 山形はオールコート1:1:2:1から2:3のゾーンディフェンスに変え、#5加藤のジャンプシュートでリードを広げる。対する新潟も開始4分、#12大柴の3Pシュートで7点差まで縮める。しかし、山形#8小野の3Pシュートが入り、10点差となったところで、新潟はタイムアウトをとる。その後、新潟は2:1:2のゾーンディフェンスから速攻を狙うが、得点が伸びない。一方、山形はオフェンスリバウンド、3Pシュートでリードを広げる。結局41-60、山形のリードで3Q終了。

4Q, 新潟はオールコートマンツーマンに変え、逆転を狙う。新潟は#5花澤のドライブインからのファールをもらう3点プレイを決めるなどしたが、その後は思うようにゲームを展開できない。山形も新潟のディフェンスを攻略できないままタイムアップとなり、50-70で山形が新潟に勝利した。

記載責任者	青木 茂雄 (所属)	新潟県バスケットボール協会
-------	------------	---------------